安全の飛行機

メ寫

にア

會に一步先んじて対伊武器輸リカ政府が伊エ戦争の終熄をリカ政府が伊エ戦争の終熄を

と共に次の如き宣言書を

い新型飛行機

の意を表して

の見解の下に大々的に歡迎

一、歐洲を東歐、西歐、中歐 の三部に分も屬地的親善保 の三部に分も屬地的親善保 動間の侵略國に對し共同軍 軍行動をとり地域的屬國は 軍に經濟制裁を適用するに 止まる

▲ 野木重臣氏 ( 開東局警務課長) 廿二日午前七時三十五 長) 廿二日午前七時三十五 分率天より 人本田田彌一氏 ( 関東州應庶 新課長) 同 本中川證氏 ( 清鐵) 同市内へ 「東山信太郎氏 ( 資業) 同へ 「東山管太郎氏 ( 資業) 同へ

【パリ廿一日發쩴通】

佛の對案成る

尚之と同時に國務省當局は

強調

ス政府はイギリス政府の聯盟 の全面的制裁條項を修正し全 の全面的制裁條項を修正し全 の対案を作成し來る二十六日 の特別聯盟理事會に提出する に決したと確開する、フラン ス案の骨子は左の通りである

事明白となり成行注目

脂でな

第三次

-時開出

▲吉塚芳吉氏(漪銭)同通遼 ▲山東實氏(會駐員)同奉天

ものである 能の存在せざる事實に基く 能の存在せざる事實に基く を経験する がに金融の禁止を解除する がに金融の禁止を解除する がにない。 がは、本日を以て

であるが泰榮丸は繁輸船でなった、目下塘沽に收容調査中間長、水夫長二名重輕傷を負

ベイント會社)

一、三 愛命中航行不能に陷り合に於て邦船泰榮丸(八噸) は支那稅關監視船の爲め機關 がを以て不法射撃され船體に がある。 一、三 愛命中航行不能に陷り

▲ 本 本 本 本 本 本 本 本 本 東 山 広 長 上 同 表 元 氏 氏 正 成 版 正 氏 正 成 版 正 氏 正 成 版 正 氏 正 成 版 正 氏 正 成 版 正 氏 正 成 版 正 氏 正 成 版 正 元 版 正 元 版 正 元 版 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成 成 点 元 人

(同官房秘書) (電々社員) 同

同 有泉丈夫氏 哈市特別公署) 同 有泉丈夫氏 哈市特別公署) 同 本稿井淳氏 (官吏) 同 本階和也氏 (満錠 同來京 名古屋ホテル 人選村謙三氏 (會社員) 同 本明中九一氏 (護路總局) 同 本福島三好氏 (満錠) 同大連

【天津廿二日 發國通】

辯護士) 二十

口

沖合

吉林省總桥廳

て関境紛爭處理並に関境確定 を不明確であり紛爭の最も類 も不明確であり紛爭の最も類 を表別を表別の最も類

て我外務省は、左の如き見解 ・ 本の動きの動態の調整を聞らんと ・ する既定方針を説明して不侵 ・ 本の動きの調整を聞らんと ・ は、大の力を説明して不侵 ・ は、大の力を説明して不侵 ・ は、大の力を説明して不侵 ・ は、大の力を説明して不侵 ・ は、大の力を説明となるにより

る我過末不し<br />
意は

一、我政府は日、間に存在す を選せん事を希望してもるも を要塞を有したら之をその がに二十萬の赤軍と堅固な がに二十萬の赤軍と堅固な を要塞を存してもるも を要塞を解決して、不侵 を要塞を解決して、不侵 を要率をがいる。

一、、外側が真に不侵略條約であるところであり、事ろりであるところであり、事ろりであるところであり、事ろりであるところであり、事ろりであるところであり、事ろりであるところであり、事ろりであるところであり、事の不

とろ認のでて提條
看ソせ不あ先と約

野人

監視

船

船を不

射擊

意を表明

意を表明しながらも依然としソ聯政府は我紛爭處理案に同

交渉に入る事になつてゐるがので近く東京に於てその具體

工兩國

對する

事件を並行處理することに日の兩委員會を設けて國境紛爭

ュ大使の不侵略條約提議

ソ兩國政府の意見一致を見

日二十二月六

全床担 吉川商會 板材 材甲板

朝 鮮

知事

保東関通』十三日より五日 間京城に於て開催される朝鮮 を道知事會議に朝鮮と關係の を道知事會議に朝鮮と關係の に對し出席方の招請狀が發せ られたので、関務院鹽原人事 られたので、関務院鹽原人事 時時古林省、別宮安東省函總

保健省設置案 愈よ立案

【東京図通】政府は十九日の 上策を調査局に命じて調査立 上策を調査局に命じて調査立 上策を調査局に命じて調査立 上策を調査局に命じて調査立

極東軍集結の儘では無意味

外務當局では

なほ捨

關東州廳長官 御影池州 廳長官 一元化する爲保健省若くは内 機關の設立に迄進まんとする 機関の設立に迄進まんとする で調査局案の動向は極め

同氏は本月二十七日頃新京發 空に警務部職員を集め離任挨 姿述べるところあつた、向 がを述べるところあつた、向 赶任の豫定である 大達總務廳長

来月二日頃の豫定 東上する事とたつた、歸任は 東上する事とたつた、歸任は

更数は、100mmのである。 100mmのである。 100mmのでは、100mmのである。 100mmのでは、100mmのである。 100mmのでは、100mmの

はその人の罪か、社會の罪かはその人の罪が、社會へ抛り出されて、いつのをできれて来た人間が、この 一同じ父を持ち、同じ母を齊は考へねばならなかった

要参放火殺人。 あらゆる世慄すべき人間の おののる世慄すべき人間の をの一人一人の身許、境遇、 性格、行狀――さうしたもの が、細々ご認められてあつたが、細々ご認められてあつた

答の下に並く 世九) 等の下に並く 世九) 育の書類を繰る手は慄へた 自川磯吉。彼は大井からき にたる名を恐ろしに大蛇の 原でも見つけ出すやうな心持 が大殺人――。 が火張音を表 が大殺人――。 が火張音を表

秋人——。强盗 验、强盗殺

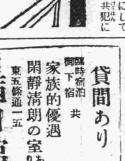
町の家の耐戸が少し開いてあたんですが、フト見るさーたので、中の一人が――これたので、中の一人が――これが食ふものを持つて来たんですれ、そこでその四人が横踏ったこでものを持つて来たんである。

招きまして、皆樣の御出を心からりともくんで戴き度いと存じまし今度吾妻は皆樣に御滿足の一端な

厚く御禮申上ます を願つたや様の御蔭によるものと を願つたや様の御蔭によるものと を願つたや様の御蔭によるものと が表出頃御愛顧

逃げたんです。四人は共犯にたのでみんなで袋叩きにして その家の小僧がごび出して來

度明け方前で看視巡査は眠っの拘留者をみんな誘ってつれ、丁田してしまつたんですれ、丁田してしまったんですれ、丁田したんです、その時、三人 家へ行からさして町をかけての足で逃走した一人のものゝ 度明け方前で看視巡査は眠るしてしまったんですね。



ァー太陽

かくれて

車は城裏

吾妻自

慢 0

モダン

サー 紅帶

ピス

五妻小明(天龍下ればの節)

程を切に御願ひ申上ます

何卒舊倍の御支援と共に御愛顧の

微待ち申して居ります







どざれ

酒は灘の生一

-街のネオンでリウター

ロガンツン ヌッポンポンハーサイノ サイノ サイノ サイノ

チンチャ

娘は朗かお飲みなされよ

ヤンガンチヤン

スツボンボン



吾妻娘か

三味

Ø

テ

サイノ・サイス

霞みて

ほの

かな夢み





ある。それが、一人は大學教をある。それが、一人は大學教を選者さなつたのだ、いや、それも嫌疑ばかりならいゝが

たのだ!

か踏む心持:

思ひながら、

持つて生れて出た自分で弟で



### 諸君!! 諸君よ

それは、諸君の、認識不足ですぞしいの所在を明示して置きます。 いっとおつしゃる方がまいる様ですが美しいかくも 淑やかな芋のある事ッパーを様ですが美しいかくも 淑やかな芋のある事ッパーとおっしゃる方がまいる がいっとおっしゃる方がまいる がいっとおっしゃる方がまいる でんけ 諸君の 認識不足ですぞし 認識不足ですぞし 13

目(性のデバ

御贈進の

(-)

皇太后陛下

「東京國通」皇太后陛下に ろ大宮御所では思召しを「東京國通」皇太后陛下に ろ大宮御所では思召しを満洲。國、兩、陛、下に新茶、御、贈進

意質帖はその際獣上したも 質別を御電あらせられたが 質別を御電あらせられたが では、親しく製茶の が原に行啓、親しく製茶の は、現しく製茶の は、これたが では、これたが のとなったが のとなったが

東京國通) 横き数回の閣議を開いて慎重 をとして世に問ふべき各種の 大田の東陸的綱目を持寄り引 の両閣議に各閣 の両閣議に各閣 の両閣議に各閣 の両閣議に各閣 の両閣議に各閣

、在滿兵力擴充計畫案、專資制度財設案、專資制度財設案、專資制度財設案

大體左の如きものが豫期され 要観策を決定する事となつた が、各閣僚より提案される重 を関策を決定する事となつた 一、獨立の保健行政機關設置での大貿易局)新設案での大貿易局)新設案での大貿易局)新設案での大貿易局)新設案

が具體案作成の為拓務省首脳 部を動員して來る七月三日の 部を動員して來る七月三日の し協力を求めたが、の爲に拓殖移民の必 

、石炭液化低温乾潤工業化 製鏃國策案 、農業保験制度實施案 、農業保験制度實施案 溫乾潤工業化 内容

財政 の許す限り明年 を聞る意向なので何と何を現 を聞る意向なので何と何を現

日本移民の滿淵日本移民の滿淵

體

2種上重要な地位を

拓

ので來る二十七

三江、濱 政省議 江兩省で

日佳木斯省公署に緊急事官を料長、関東軍より拓政司都甲第一科長、関東軍より統政司都甲第一 ▲ 解技士見智見學團四十名 二十二日午前六時二十五分 來京 一名 同午前六時二十五分 一名 同午前八時白城子へ 名 同午前八時白城子へ 日九時三十分鐵鎖へ 日九時三十分鐵鎖へ 日九時三十分鐵鎖へ

市のは出来るだけ多く之を取り且つ各方面の要望にかゝる り且つ各方面の要望にかゝる ものは出来るだけ多く之を取 

はとして を受け入れる関に と受け入れる関に と受け入れる関に はく送り出す方針 ▲高橋德衛氏(會社員)同本京ヤマトホテル 京ヤマトホテル 京ヤマトホテル 「京ヤマトホテル」 「本佐藤寅五郎氏(南)同 本佐藤寅五郎氏(同)同 本佐藤寅五郎氏(同)同 本修澤嘉三氏(同)同 本修澤嘉三氏(同)同 本修澤嘉三氏(同)同 本修澤嘉三氏(同)同 本修澤嘉三氏(同)同 本修澤嘉三氏(同)同 本修澤嘉三氏(副)同 本修澤嘉三氏(過信技師)同

國策原案出

0

實施に決す

▲島居重夫氏(南鎌)同へのはいる。本島田智一氏(南)同ののはいる。 |長澤富次郎氏(陽師)同鞍 村正一氏(會社員)同市 したら?

▲辛嶋寬太氏(補銭常務取締役) 同遼陽へ 役) 同遼陽へ 本田敬一氏(會社員) 同率 天へ 本金壁東氏(龍江省長) 同本 は記憶吉――その名は、巨型盗、傷害逃走罪!齊の館を もしその時注意してみるもの もしその時注意してみるもの かけつけたかも知れない。 齊はしばらく、野村になって浅吉の身許調書を讀んだ。 原籍は東京市存原區大崎町 原籍は東京市存原區大崎町 って行った ながら、その分厚い書類を繰っながら、その分厚い書類を繰ら

東で符合してゐた。 東住所不定。が、大井の言 年修了さしたのが、大井の言 さしてあったが、そ を踏む心持できいて見た。 で、この白川後吉は自分に 身寄りがあるやうなここをい はないんでせうか、質父や實 のここをですね?………』 齊は自分が職罪が受けるや うに思つて、それを待つた。 そこの書類には教務課からのそこの書類には教務課からの

報告もある通りに』 響は、吻つご息をついた。 響は、吻つご息をついた。 でにかく一巡して見ません か、その他にも色々であます 教誨師も一緒に廻るやうに申 しませう、教誨師ごお話にな しませう、教診がごお話にな

被告のやうに感じて、所長の、所長は先に立つた。齊は、 『なあに、 『お世話さまですね』

でうしてこんな重罪を犯した

野はやつで謎の糸口をさが

それですか、中學生で

百九



な、すぐ留置場を破ってさびが潰れたので浮浪者になって が潰れたので浮浪者になって が潰れたので浮浪者になって が潰れたので浮浪者になって が潰れたので浮浪者になって が O





## 滯京中の岩井大僧正 皇帝陛下に謁見

十二万六年

一十河照

# 昨日は忠靈塔で大慰靈祭

ルよく 大園園を告げたが、これが全コースの所要時間については専門家を始め各方面の注目の的で、本社ではさきの注目のから繋覧募集中のところいよく 二十日附野 このところいよく 二十日附野 このところいよく 二十日附野 このところいよく 二十日附野 このところいよく 二十日附野 このところいよく 二十日附野 このところいよく 一十日野野 にいました。

第二回新京吉 間は二十一日正午前八時吉林 | 第二回新京吉 | 間は二十一日正午前八時吉林 | 大雪匯を告げたが、これが全コースの所要時間に | 大雪匯を告げたが、この間八時間十分三十五秒である、なほ本社では右投票のところいよく | 二十五日審査員會を開いたうのところいよく | 二十五日本紙朝刊紙上で當 新京のところいよく | 二十五日本紙朝刊紙上で當 新京のところいよりに対している。

全吉林迎へ

三治 (三分一七秒) 2 双三治 (三分一七秒) 2 次 1 一四圓二〇、ガラ、二六一一〇2 六五圓二〇、等外七圓二〇

三頭〉 三頭〉 三頭〉 三頭〉 三頭〉 三頭〉 三頭〉 三頭一五頭八○米、 一七圓三○ 一七圓三○ 一七圓三○ 一七圓三○ 一七圓三○ 一七圓三○ 一十圓三○ 十五回八○米、 三頭〉 三頭〉 三頭〉 三頭

貸

所

清和街慈光路角

向

ガス、水道、風呂、

**台夕公會堂で講演** 理副會長

テ

の納凉食堂

十五日か

新京特別市及び新京賞業俱樂部のメダーは左の如くである (無理事事) (長興田本本) (長興田本本) (長興田本本) (長興田本本) (長興田本) (長田田本) (長田田田本) (長田田田本) (長田田田本) (長田田田本) (長田田田本) (長田田田田田田本) (長田田田本) (長田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田

B

在滿皇軍職務者慰靈のため來和期恩院門跡岩井大僧正は二十年前九時四十分から新京

京

日

寺住職二十餘名 新京般 若寺時闕東軍司令官を訪問、午後時闕東軍司令官を訪問、午後時闕東軍司令官を訪問、午後時關東軍司令官を訪問、午後

オリムピツ

講話があつて午後一時終了し 赤塚校長および學級擔任より 赤塚校長および學級擔任より 學校伽理事 北 堀 誠 北

た午サ石監本ア

新京第

三次競馬

忘れた方へ パラソルを

一日成績

七圓五〇

打合せ會議

「「個別のヤマ」前九時東京課發征途に就いたに関闢のそ」からスイスの世界アマチュー行はサー日午との公園に漸 番中間マネーデキー 田宮 石西公園に漸 番中間マネーデキー 田宮 石田公園に漸 番中間マネーデキー 田宮 石川の大田 は 五十銭 歩が入る

都市對抗

【東京國通】日本自轉車聯盟 决席啊四二於日北

途に就く

n チー

(H

拳闘のほかに水陸の後蹬部隊 「成球、 権球、ホッケー、 豊 「成球、 権球、ホッケー、 豊

の種目は観覧券所持者以外制を道点場といるリング(電業専門はポッケー以外に対している。

同じく理事二名がこれに加は

會

小澤順吉郎

事二名を互選、學校側より

新京に一泊それた

| 練習

限する筈である

號四十百八千

て大達總務廳長の招待宴に

**課發特別列車で一路北上す** 二十三日午後十時三十分新

可業父兄會

習場所は左の如くで

(西公園グラン

四季有 371 ○四季有 371 ○四球で押出しの一點:時任 一回 「哈」武田遊削、村上 で押出しの一點:時任 を利したが田井の一額で封 を利したが田井の一額で封 を利したが田井の一額で封 13

6 - 3

業雪辱

滿俱二回戰

9 2

水原、伊丹(壘) 関補定期野球第

7 A-3

(9)相口津田(7)島寺田(1)中野(5)守屋

らヤマトホテル納原園に於い 二時間練習をなし午後六時か 上二十三日は午後二時から約 本平旅館、愛國ホテルに投宿

対車で北行したが一行は二十 一二日白城子、鴻南、二十三日 一十五日へルピンを見學して二 十五日へルピンを見學して二

、大和新館 太陽ホテル、名古屋ホテル、向陽ホテ、名古屋ホテル、向陽ホテニ日午後十時五十分新京驛

中學三年生新京中北溝地方修恩旅行園百十五名は齋藤教諭外四名引率のもとに二十二日午前八時新京驛發に二十二日午前八時新京驛發

1

ルビン

都市對抗野球豫選

四平特末田石和因 (6) (9) (8) (7) (17) (2) (3) (5) (5) (4)

街勝

か井上中飛吉田三匍 四四球に出たが島

前十時二十分東京出發二

●第八競馬 (二、八〇〇米、十二鎮) 「一、八〇〇米、一十二鎮) 「一、八〇〇米、一十二鎮) 「一、八〇〇米、一十二鎮) 「一、八〇〇三山五〇〇名) 「一、八四七〇3一四三山三〇〇十、四七〇3一四三山三〇〇〇三山五〇〇名) 「一、八四七〇3一四三山三〇〇米、一十二4年)

▲ オリンピック選手練習、午後一時三十分 ● 「一時三十分 ● 「一時三十分

開店御案內

新京實聯合對全吉林

け月月日日 ふのののの の入出入出 最低 一五度三 最高 二七度四 最高 二七度四 南の風曇縁雨模機

九 北辺津匍りへ生の俣岡回 黙左任前失因打打し木 む、ので因此還遊野村 を飛く安で藤でで田戸 中代俣藤時、匍死の「人で兄打生左田生井四 哈野打野左四行ト球三哈れ止」、き飛井還の登 三の幸太寰平海とで満り 

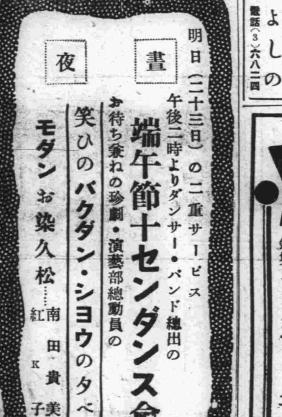
吉野町一丁目

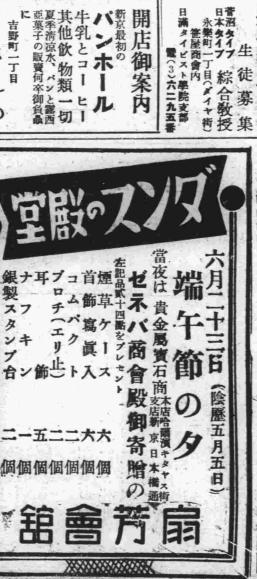
實業の01013016 大コア左の如し スコア左の如し 3010 6 京場に於て入場式に引渡さ四 (大連國通)全浦ファン特望の大連實業團對滿俱の野球職 に大連國通)全浦ファン特望 満倶 阿部―字佐美 満県 阿部―字佐美 湯瀬―野田 3 0 0 0

3 

物語長岡輝子獨唱月村光子・五五歌話物語(東京)
▲七・五五歌話物語(東京)
連劇場より中繼=源平布引龍・連劇場より中繼=源平布引龍・







朝鮮人民 南野遊會 南野遊會 前廣場で野遊大會を催し余興 に朝鮮相撲、朝鮮散選などが に朝鮮相撲、朝鮮散選などが ●第十四競馬 (二、二〇〇米 四頭) 1新京響 (三分一五秒) 2 金城8 羽衣、配當 — 單二五 圓五〇、ガラ1二二二圓五 古 問合 小住宅向 せは 水洗便所、发房完備 1111 間建土場

出所へ乗客の忘れていつた婦・大管徳治(二〇)は二十一日夫常徳治(二〇)は二十一日夫常徳治(二〇)は二十一日 道街三號 女盛の樂歌

生徒 夢 集 音習タイプ 綜合教授 日本タイプ 綜合教授 意屋商會内 管屋商會内

人用パラソルを届け

ルを届け出た

東拓支店內 司 在。事 △務 **\*** 

住宅 分讓案內 (大小合計十四戶)

分價 間建土場 譲 力 法額 取物地 所 面積七十五坪(小)……百二十二坪(大)中央観店南 (豐樂胡同 土地建物ニテ五、〇〇〇圓…七、〇〇〇圓 (大)ノ方には洋式應接間の影偏あり溫永緩房、水洗式便所入壘、床付座敷、六疊居室四疊半茶ノ間 煉瓦造 平家一戶建 文化住宅 建坪二十坪(小)…二十六坪 (大)

拂又へ月拂元利均等償還方法ニ依ルの計算の三年乃至 五年迄ノ年賦トン契約ト 同時ニ土地建物即時拂又へ三年乃至 五年迄ノ年賦トン契約ト 同時ニ土地建物

●廣告の御用は常田田○○番

^

進物用印入品 セ竝 ンス、 15 定配合店 ウチ 元 給 部 部 的 部 內 ワ

廣告マッスなくてにならい 繁 榮 の ぬ チね鍵

国 東海土並に橘洲國觀測區後各方面 田核佐は日食觀測直後各方面 白川

新部、總局附業課より關係官 約五十名出席會議終了後六時 中より晩餐會を催す

新城博士

はいるで、早速これを全世界 で躊躇に就いた と打電したかくて黒い太陽を 川 と打電したかくて黒い太陽を 川 と打電したかくて黒い太陽を 川 と打電したかくて黒い太陽を 川 と打電したかくて黒い太陽を 川 と打電したかくて黒い太陽を 川 觀測を終る。

**至所要時間は** 

七頭七頭

背

富

取

12一○九圓八○、等外 ○○、複1八圓四○2二 3旺盛、配當-單一二 3旺盛、配當-單一二

段廣告候也の申合せに依り臨時休業仕り候間此來る本月廿三日端午節に付組合銀行

臨時休業廣告

0

武器

懸賞募集

結果發表は

H

朝刋紙上

東洋拓殖株式會社支店新新京銀行支銀行支店滿洲中央銀行南廣場支行支店。

かる大規模の促成栽培施設は

朝鮮では最初の試みである

促成栽培

鮮内は勿論、滿洲國主要都市 京額の促成栽培をなし將來は 京る溫泉を利用して果實や蔬 出生なし將來は

男(二分五六秒)2早 風九〇、複1五圓一〇、 関九〇、変1五圓一〇、ガ 九七六圓六〇2二七九 九七六直六〇2二七九

盛 白 夏

也 圓

廣 五 74 0

ょ

で奏に蹄馬雷百が群馬生野の千五 譜樂響交の然自・原高大

中機待陣測觀!!る迫蝕既皆陽太 畵映秘神の宙字いしら珍く白面





風騷殿御三丹侍 りよ 日 四 十二 り 限 日 1 一 日 三 十二 は……子通野桑 ●作耕部南 ●作特田蒲 ●

弟兄 海 主吉浩田高

6 子京川光 里// 马耳贝又[四] 向素なばふ



版本日・作特トンウマラバ



營業方針改革以來安いノ

への 好評に湧

く更に拍車をかけこれ以上お安い夏の

何はおいてもこの大賣出へ

お仕度は御座いません

十錢

**電話②五四三番** 野医院

至 六月卅日

場点可質点

的業工洞平記念 日格安品賣場にて!

**半額にちかい品も澤山有ます** 今この好機をお見逃しな 三割 二 製 割 格安品

萬癈物及不用品 通 知

を御願ひ申上げます 業科目も左の通り擴張致しました から何卒倍舊の御利用此度都合に依り立山競賣所を徳屋 古物店と改稱し同時營 御處分に電話合う六二六五番へすぐ御電話下さい 御引揚に (防屋 鎌屑) 0

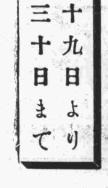
急告譲店有ります何商にも向く地下室もあり

恵屋 古物店東三條通り十二年第二六五番

在庫商品 破洛處 タンス、茶棚 水屋其他各種 行假營業所 假營業仕夕

進 品品 呈

作原イレグ・ンーゼ



大 和

TEL

3



湯上りの乙女の肌 の香ほのぼのと夏 は先づユカタから

麥粉稅令制定

七月一日より實施一

の報復策として通商擁護法禁制の關稅引上に對する日

て製造場内に現存する製造免許取消の場合に

守若くは處分に遠反した 本令又は本令に基く命 ことを得 の姿紛製造の免許を取消 は處分に違反した人は本令に基く命

職人の際その輸入者に変別 を納附したるものに就では この限りにあらず だては直ちに場ぐる場合に がでは直ちによる場合に

▲ 大日滿鐘東 大新產鐵新新

株式 (短期) 株式 (短期) 株式 (短期)

手を附けて失策を招くべし四線の人 出さずもの事に

第三回 7 . 15

返しのならぬ日進むは大凶 五黄の人 計畫齟齬して取

地味に進めば福

各地

株式市況

未と申と戍が吉

墓穴を掘るの恐れある日黒の人 盛運なれども自

而

の激しき日自信を置くべし一白の人 物事に移り變り

東

盐も具体化

天津に進出するが、一大津に進出するが、一九、「本天國通」満支經濟提携の行為が、一九が、本店を有する中山鑛業所では、大工を選出無差は漸く濃厚となったが今回資本金二十萬。 農を投じて近く天津に工場を設立亜鉛板其他年産約四千噸であったが今回資本金二十萬。 は、 の製品を製造する事となったが の製品を製造する事となったが の製品を製造する事となったが の製品を製造する事となった。

▲満洲館屋根トタンコート塗 替工事 ・中村 塗装

内地品に押さる

一、差當り初年度は二、三百一、差當り初年度は二、三百一、差當り初年度は二、三百一、 東に國立種羊場の設置での他の國内織羊施設の機器を開るとする緬羊調査會を設け緬といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫であるが、といぶ意大なる計畫である。

中山鑛業所

本中央試驗所本館軒壁其他修 一中央試驗所本館軒壁其他修 一中央試驗所本館軒壁其他修 一中央試驗所本館軒壁其他修 一中央試驗所本館軒壁其他修 一中央試驗所本館軒壁其他修 一中央試驗所本館軒壁其他修

一〇〇本本 第二 二二二二十十二 [] 資

1

在満の

**續々進出企圖** 

十ヶ年間に二、三百萬頭を を飼育する

本機像では保稅倉庫設置に開して出來るだけ既設倉 を利用する方針で準備を進めてゐるが新京の現在倉庫は狭少のたかので、本でである。 を得た模様である。 を得た模様である。

★佳木斯專賣公所新築其他工事 事 示談 二萬五千五百圓

て此間に緬羊六七百萬頭廿ヶ年乃至州ヶ年計畫と

「東京國通」 我通高難選法の 大きが注目されて居る折柄農 村振興の一石二鳥を狙り編羊 関策を計畫し、來年度豫算に 於て實現を企圖して居る折柄農 は極めて注目される、即ち農 林省が羊毛自給自足を目指し で目下練つて居る具體案の大

新京驛貨物倉庫

近く増築せん

保税倉庫設置で現在狹少

土建ニユー

ス

して之を補整せんとす 市場を中繼として行は

全く介在せず然**→**口商會に獨占されドイ

三菱、ワッサルド、ドの事となつてあるが、の事となつてあるが、の事となってあるが、の事に宛て

質あり、

机き七月十四

農林省濠毛杜絕に

緬羊國策を樹立

併せて農村の振興を期す

# ...

廿三日 日間

は節のけか出おに連大

此の夏の風景をフジヤの中ボン、夏らしさをしみじながり、上下

トセラル

凉風懷に………

各地特產市況

出

★大阪棉糸

四日間切り

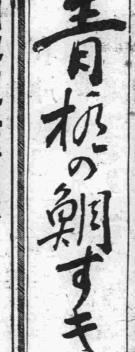
かイキッヤジ 掟

9 . 20









水道。修繕並に給排水設備工事は水道。修繕が

SCORES SERVE SECTION \* PAKERIKO MEDICA DEKENYONE DIKE

散 步 11 西 公 園

大連ご哈爾濱に機關設置交渉

**些界衝動激甚** 

接買

一入合國

試組

況

一超〇九九

〇六八 七三五 八四六

**粉** 特工

機關設置に関する交渉を爲いて滿洲國實業部その他と八月七日より約五日間勤京 本の主に、大学の主に、生に、大学の主に、大学の主に、大学の主に、大学の主に、、大学の主に、大学の主に、大学の主に、大学の主に、大学の主に、大学の主に、、

第二回 14:20 000 大高 組 第二回 14:20 000 大高 組 第二回 15:20 000 大高 組 15:20 000 大高 組 第二回 15:20 000 大高 組 16:20 000 大高 16:20 000 大

間ひたいのだが▲「乾きたるとれを特殊なるわれらの國にとれを特殊なるわれらの國に 九二·100 九六0 九六0 九六0 1六0 中 1六0 中 替相

十九八七六**袋** 月月月月月 ● 陽限限限入大 連

スセッセセセ大

五

第一回 □ では、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、また。 を、また。 では、また。 で

(六月草田

前場)

海外經濟電報

商况欄

|| || || 八六 二二二五五

廿月六萬

廿四日マデ料金八銭

小學生。皆樣、

各小學校御指定夏の制 人念さと共に、や練より「制服は三中井」 品揃ひ 御知らせ ースへポプリン製術をご

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

は 電三一五六九五番

六三○二(年)位置·A人航行作林秋·近福本日京新 モルヒネ中毒治療劑

本月限 一一月限 一一月限 一一月限 一一月限 一一月限 一一月限 一一個五〇一月限 一一個五〇一一月限 一一個五〇一一月限 一二二二留比 オームラ かん カック 麻袋 か カルカック 麻袋 か カック 麻袋 カルカック 麻袋 カルカック 麻袋 カルカック 麻袋 カルカック 麻袋 カルカック 麻袋 カルカック 麻袋 カーカー 大会力 カーカー 大会力 カーカー 大会力 カーカー 大会力 カーカー マッカー マック により かんちょう かんちょう

體日二滿東錢豆五

OO.WE

され 1025月

とんちんかん

モルタイ

植村製藥所

陸海空三軍勢力圏確定か

を決定した

成府に對する制設撤回

於る

ロッドン十一日 会図道」 イ を承認する意向と解されるが を承認する意向と解されるが を承認する意向と解されるが を承認する意向と解されるが の主張を堅持するものと確問

温し黒海に入り得る権利を をい、但し戦時に於てはイ ない、但し戦時に於てはイ ない、但し戦時に於てはイ ない、但の戦時に於てはイ がリス政府は其の艦隊の自

てゐたが、その後豫洲側の態度に廿二日發國通1 有田外相は對豫涌

決定と同時に當局談の形に諮り即日通商擁護法發

自

要す 取れの承認を得る事を は何るを得ず、月つ豫めト 超ゆるを得ず、月つ豫めト は一萬八千噸を 酸の總噸敷は二萬八千噸を

大阪國政府間に地中海上に於 る軍事關係に就き或種の諒所 が成立したと解される、右諒 解は未だ原則的大綱の程度を 田ないが陸海空三軍に亘り地 中海上に於る英伊南國軍の勢 大るものと傳へられる、右諒 内容としてローマ軍事家の傳 へるところ左の如し

◆空軍

一、英國政府は地中海上に

一、英國政府は地中海上に

がてイタリー政府は

「イタリー政府は

「イタリー政府は

「大会革の

「大会」の

「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の
「大会」の

今般不肯大任を帶びて世級 「一般不可大任を看が、 一般不可大任を有古、有田兩大使と 前任者有古、有田兩大使と 前任者有古、有田兩大使と 前任者有古、有田兩大使と 同機係の事務に從事し中南 である、從つて自 分はこれ等の務故、從つて自 分はこれ等の務故、從つて自 がのである、從つて自 がのである、從つて自 がのである、從つて自 がのである、從つて自 がのである、從つて自 がのである、從つて自

決議事項

獨外務次官逝去 (ベルリン二十一日愛國通) ドイッ外務省の知嚢として世界に知られて居る外務次官フ おン・ピューロー公は聖鰻降 を経営以来病氣引籠り中二十一 日在後ベルリンの自邸で逝去 した、享年五十一

二十二日の國務院會議に於ける。 あつた 一、株式會社率天造兵所法 一、株式會社率天造兵所法 一、株式會社率天造兵所法 一、株式會社率天造兵所法 一、大大會社率大造兵所法 一、大大會社等大造兵所法 一、大大會社等大造兵所法 一、大大會社等大造兵所法 一、大大會社等大造兵所法

再武装に

関するし

紫榕兩氏の提識に基いて南廣 一台に附續し正式決定を見る管脳部會議を開催、季宗仁、白 一義で二十二日の西南政務委員日朝陳曆家公館に於て南廣百 見一致したので驚佛成氏の名『廣東廿二日疑國通』二十一 聯合總司令部を組録するに意

・ 事態の切迫に鑑み此の際是非 である。同案は湖南出兵の失

布された。石は何れも七月一

則者處分令一部改正の作は上 州及び構鐵附屬地間接國稅反 州及び構鐵附屬地間接國稅反

一日發國通】川越大

【廣東廿一日發國通】廿日衡一州に入つた胡宗南軍麾下の一

ー湖南省に戦時氣分漲るー

北伐軍失敗

に鑑み

兩廣聯合總司令部を組織

可を軽く廿二日勅令を以て公外勝地に於る酒、煙草・セメント姿粉の四税令は上奏御裁が失権一部撤設に伴ふ滿銭

すま大要次の如き方針を確立する新條約案としてトルコ政争となったが、海峽制度に開

以上トルコ政府の提案の内海 東の再武装に對しては各國代 表とも全く異議なしと見られ であるが、戦時軍艦の海峡通 当に関しては英ツ南國夫々軍 事的見地から獨自の要求を提

ダ海峽戰時通過

法

る。貴下は速かに西南壓迫の ひ劇結の效を収めよ を選ぶか、危機は別追してゐ ひ劇結の效を収めよ して図土の論亡を坐親するも 大軍を撤回し西南軍北上の

中央側の胡宗南軍

の電大會翻を開催。對居留邦 の電大會翻を開催。對居留邦

な より實施される筈である を以て公布された、七月二日 新合

省施ざれる筈である

前駐日佛大使歸國一

に就く事になった

七六五

、民事訴訟費用法中改正の件、銀行法中改正の件

植田軍司令官

北滿視察

日午後三時東京驛發歸國の途 エルナン・ピラ氏夫妻は十二

前駐日佛大使

十八日南京へ (上海十二日穀國通)川越新 村谷本宮、喜多、佐藤陸海軍 村分入港の淺間丸で來題、若 村で上陸、直に佛和界の官邸 に入つた、約一週間に亘つて に入つた、約一週間に亘つて に入つた、約一週間に亘つて に入つた、約一週間に亘つて に入つた、約一週間に亘つて に入った。 設計日國民政府主席林森氏に 関書搾呈の豫定である

四日より東京で開催

一般に伴

附屬地四税令公布さる

間接國稅反則者

處分令改正

經濟開發に當

植田軍司令官は北溝視察のため昨日午前八時新京飛行場登 同九時二十分無事着哈し鴻鐵 同九時二十分無事着哈し鴻鐵 に黒河、北安鎮方面を視察の に黒河、北安鎮方面を視察のた

越大使聲

明發表

協力

衡州に入

3

陳濟棠氏省境の防備の爲

開始したる外岳陽浦圻に特機中の胡宗南氏の後續部隊はの電命で十八日夜より十九日朝に亘り高慶方面に書動をれば長沙、湘潭にあつた衛立煌、陳景承部隊は蔣介石氏師に達し尚は続き特加しつしあるが蓄地軍界の消息によ「鷹更廿二日發國道」中央の阿賢は関軍は蛭に四十四ケ「鷹更廿二日發國道」中央の阿賢は関軍は蛭に四十四ケ

駐車の一部を省境に電偏し防備を貫頂に到着した、中央軍の大軍南下に對してにあった労鋒の四ケ團は廿日 州を表る

がして 険が なまた

州を去る三十

別消室氏は南雄 と前安、 古安

関軍の指揮統帥に便ならしめ居高軍事機關を組織して、救

蔣の撤兵命

西南却つ

央の撤兵を要求

現地台腦部

に關する

川越新大使

副路

### THE PERSON NAMED IN 朝 【真二十刊夕朝紙本】

南支の炎天 に戦雲漠々 

央の兩廣包圍軍

一四ケ師

に達す

TAVANNES TRUSTY 進出國関東洲總代理官 硫中谷時計陷無

## 法继

言語同斷を極む當時の實狀

機關長、水夫長は重傷 遭難者

週間を要し、水夫長岡本勝次 氏 (三七) は左膝に貫通銃剣 二針を縫へるも頗る重態であ

総太御決定済みの両度獨立政 職は内観に對する責任回避の 見地より當分保留し之が樹立 となつた 薛岳部隊も

集結中で重慶部隊は水路湖南 長沙廿二日酸関通」四川の 長沙廿二日酸関通」四川の

四

法規の適用に関

に関する件

田長沙に出設し、陸行部隊も断に三隻の船に分乗し宣昌經が、軍慶の一部二ケ團は本日が、軍慶の一部二ケ團は本日

【上海廿二日 受関通】複雑な日安 開係の調整と両関々交の打開といふ軍大使命を帶び國民の信望を荷つて第三代駐支大使川越茂氏は夫人、令息、古田書記官を帶同一愈々廿二日午後二時入港の淺間丸で着任する事となつた

川越大使着任

大人(八瞬)に對し支那稅關監 東端への進展につれ事態益々 重大化せんとしてゐる 重大化せんとしてゐる 主。大化せんとしてゐる を以て停止を命ずる事と得 を以て停止を命ずる事を得 を以て停止を命ずる事を得 を以て停止を命ずる事を得 を以て停止を命ずる事を得 に監視船と認めた場合空砲 を以て停止を命ずる事を得 に監視船と高が 事を得めた命に毀損を及ぼす 一、然るに監視船と高が 事を得めた。

の家菜丸を製配を指した。 を対して速度が製造した。 を対して速度が関係に対し、 では、更に野人二名を運像に を対して速度が、 では、更に野人二名を運像に を対して速度が、 ではこを製造した。 を対して速度が、 を対してきまたるべき負傷に を対した。 を対してきまたるべき負傷に を対してきまたるできまた。 を対してきまたるできまた。 を対してきまたるできまた。 を対してきまた。 をがした。 をがし 開催される事とならう 立を見る運びとなっ て鮮滿拓殖會社第一回創立

既報岐口沖に於て日本船泰榮

我出先官憲嚴重抗議せん 題も大體折合がつくに至つ を以て最難關たる財産評價問月末來折衝中のところ二十日

外事課と東亜勸菜との間に五立の前提條件たる東亜勸業公立の前提條件たる東亜勸業公 七月中に開催

前記の諸監は何れも税制の 法越權行為なる事明瞭にして 出先外務、軍部より嚴重なる 抗譲を爲すべく準備を進めて 居り事件の成行は頗る注目さ れてゐる 社創立總會 鮮滿拓殖會

H H Ŧi.

▲濱田中將 (駐禰海軍部司令 官) 二十二日午後大連より 市・空原少將 同來京

新鑛業法に依る

新京曙町四丁目六番地

製圖並に手續

期間 自六月一日 期間 至六月三十日 市内館 貨 店にあり

豐樂劇場招待 券進呈

左記銘酒一

支店開設一周年記念

CX . XXX . XXX . XXX . XXX . XXX . XXX

事實で是れ以上の證明方法は 助するとか是れ是れの缺點が あるから成功せぬとか云ぶ理 のるから成功せぬとか云ぶ理 がは、 がは、 の利益があるから成 があるから成功せぬとか云ぶ理 のでとれ以上の證明方法は

迎教投稿

口横行

杉田氏方にある時も杉田氏の をして登覺したのを始め附近 の女中に働きかけて給料の値 上げを煽動したり住み換へを 張要するなど凡ゆる手段で各 が展示するなど凡ゆる手段で各 が関したので女中拂底の際斯る 女中ゴロを一掃し明朗化され んことを雷局に對し之が取締 んことを雷局に對し之が取締

の決勝地點に相ひ集つて長いに寄せた真然な関心を察知出に寄せた真然な関心を察知出

撫順龍鳳炭坑は去る一日から 下旬に開坑式

撫順龍鳳坑

| 「東京國通」東洋拓殖では拓 | 韓機を行ひ改めて全鮮各地に | 道の新溪に千五百頭を大々配調査を行はしめた結果、従来 | 入するに至つた、この内北鮮 | となつた | となった | となった

前甲上げました様に移民各個 も落付いて前途に希望を持つ て其の可能を信じて居ります 又之が指導の任に當つて居る 人々も其の可能を信じて居る

整村の戸別調査をなし調査資 之が完成の聴は貴重な満洲農 であるが

中心 六の實業部指定

喜とを回顧しつゝ、この大會 ながつた。この日の場番と歌 ながつた。この日の場番と歌 ながつた。この日の場番と歌

さい。他でゆく者の前にあれる。 本。他でゆく者の前にあれる。 大震、青年たちの上にある。 大震、青年たちの上にある。 大震、青年たちの上にある。 大震、青年たちの上にある。

本中構度の満洲を目指して内地より女中構度の満洲を目指して内地より女中移送が盛んに行はれてゐる折栖。これ等の純なれてゐる海子の女中で對して事變前より

行魔手を伸ばし各家庭に恐慌 これが警戒の眼を光らせてゐ これが警戒の眼を光らせてゐ 二四一官更杉田氏方の女中西 本のぶ(三二)は午前一時ご 本のぶ(三二)は午前一時ご

全鮮各地に亘つて

牧羊增產計畫

濠洲より緬羊輸入

の 来る農民が相當多くなるもの だ 時の補助等なくして、満洲に と でせう、其の秋になつたら政 と でせう、其の秋になつたら政

業勞工事情、縣城又適當部し七月上旬を期して滿洲の

伯土權附與は無效

上院委員會の報告書内容

大東公司、統計

は又、日滿一徳一心の精神發は又、日滿一徳一心の精神發

藤城子河劇長、貝沼哈達河園 長、林第三次園長、第四次佐 山崎第一次團長、宗第二次團

佐 り實業部 會議 室において 調 査整富者の打合會議が開催された、調査際は七班に分れ第 一班は安東、本溪、遼陽、第

一九二七年でマゾナ州知事 が日本人土地會社に對して が民本人土地會社に對して が民本人土地會社に對して が然るに日本人土地會社 を対した行為は州の法律 を対した行為は州の法律

七月十三日

▲大連

日

上地が一戸當り二十町歩もあるのです、ここに於いてか豊 業の力强さ農業の良さを持つ 業の力强さ農業が営める次第 です、満洲は此の意味に於て 日本農民の頻氣治療所の感が あります、此の真の農業を営 あります、此の真の農業を営

府の農業政策遂行上の不便不殆んど絶無であり之がため政務が農業勞働に関する資料は

は州七萬魑、明年度は百萬廳 | 體案を練ることとなつてゐるった、而して今年度の出炭量 炭坑開發の企岡の下に近く具の話施設を紹介することにな なつてをり滿錢では更に第二とにを以りた開始したが今月下旬華 | 明後年度より全能力を發揮し

けふ實業部で打合せ會

を見る

發展を期待される

輝く移民の將來明

期的な記録をつく かどうかと云ふ路に付きま次に満洲農業移民は出來る

は昨年の記録・全コースの所 とばかりの陽光の中に擧行さ にいて、第一コースの所 大を八時間八時間四十二分二十一 大を八時間八時間四十二分二十一 大を八時間八時間四十二分二十一 大を八時間八時間四十二分二十一 大を八時間八時間四十二分二十一 大を八時間十分三十五秒に、 すなはち半時間以上をも短縮 することを得たのであつた。 を入り第十コースに至るを を入り第十コースに至るを を入り第十コースに至るを を入り第十コースに至るを を入り第十コースに至るを を入り第十コースに至るを を入り第十コースに至るを を入りました。 をとささげたいと 見えて居ります、移民各個が 放張すらなければ決して大切 が極まらなければ決して大切 が極まらなければ決して大切 が極まらなければ決して大切 から雄辯に移民の可能を物語 個には二十町歩の土地が分譲 され其の内十町歩を牧帝用に され其の内十町歩を牧帝用に され其の内十町歩を牧帝用に して私共は必ず出來る、うま 過去五ケ年間の實蹟に蒸きま

農民が無肥料で米でも変でも 変しません、内地で狭い土地 変しません、内地で狭い土地 を が、内地で狭い土地 一度になる変で 農業勞働資料調査に

すが其の後治安は漸次改善で 明となつたのでありますから と は 関重だとう は おりますが當時は最初のこと とは 御互に 御同慶に 構え ぬ次 な ありますが當時は最初のこと とは 御互に 御同慶に 構え ぬ次 な ことが主として 原因して右 満不可分關係を悠久ならしむ まなことが主として 原因して右 満不可分關係を悠久ならしむ まなことが主として 原因して右 満不可分關係を悠久ならしむ まなことが主として 原因して右 満不可分關係を悠久ならしむ まなに無理からぬことと存じす の可能なることも 電節に 無理からぬことと存じす の可能なることも 電節に 無理からぬことと存じす の可能なることも 電節に 無理がらぬされたのでありますから と

而して昭和七年末に第一次の 和して昭和七年末に第一次の がで續々と脱退する書を生じ 此の退脱者が哈爾濱邊で移民 は駄目だと云ふ様な放送をし 妻へ擧げ得る位の少量であり 勢一派の方々のみ位で名前を 年 て來て居る樣な文第でめりまり今では滿洲方面では「移民」と云ふ考に皆變つ

は 出來ると云ふことが漸次明瞭 出來ると云ふことが漸次明瞭 出來ると云ふことが漸次明瞭 出來る標になつて來ましたこ とは御互に御同慶に堪えぬ次 な島國にかたまつて居 大陸強展の思想を少年 で植え付ける必要があ

を少い金で出來るの一 來ますから十八億回

移民を行ふのに付ては三つの 目標を強めたのであります に腹を決めたのであります に腹を決めたのであります をと云ふことに現地に於 であります 改善特に小學校教育の改善が 摩的教育の改善、學校教育の改善、學校教育の改善、學校教育の 日本の進むべき道を理解し地に於て御準備が願ひ度い 大量移民を連に實行せ て居ると、資金蒐集方法と なのであります、然らば其が兎に角相當多額の金が必 して出す 其の方法を考 か大問題

各地特產市況

泊二食付金

[1]

旅錢

田本橋警察官派出所裏通

紅、

白等原

水

庫

豊富

料亭

製材品小賣

垣征

と思 地が千萬町歩必要であります、百萬戸 大次に土地でありますに付ては農耕 地が千萬町歩必要であります 大砂 の展耕地が大體六百萬町歩の 土地を取得することは一通り 土地を取得することは一通り 土地を取得することは一通り 土地を取得することは一通り 大砂ではあります、然し が一百萬町歩の生きな が発達を闘る為には日本人の を経を絶對心要とする夫れに は土地が先決問題だと云ぶの

**十數名参りました** 生粹の江戸ツ子藝妓が

どうぞ御負贔に……

電宝三八五〇〇年金銀元構入

製造家よ

0)

額ブチ店

目課業營

手形交換高 CHIE

至誠看護婦會 歌 婦 派 出

出

會派家附看

遣

菜小賣相場

るる、州政府は問題を聯邦 るる、州政府は問題を聯邦 る豫定であるが、同委員會も を選べ利権附與は無效なりと を選出され る豫定であるが、同委員會も

爲 替相場

調査隊を派遣

志片三八分三 五二〇五

に包まれて居る られて居り當地日本人は憂色 に包まれて居る

**商况欄** 

金銀市

況

大連為替七七五五 海 向 三〇弗〇〇〇〇

一番で 一日本の

各地商品市況 物 三十三錢

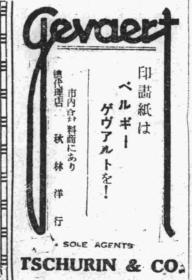
多の城ヶ 若き日の胸 路民の意得丸音 戀日 田 想へば 夜曲

庭

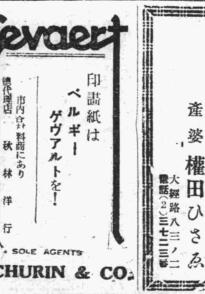
品品

大經路民政部前 電話〇〇〇三七四八番 屋











平自角 電話()三六次

各油金 官畵銀 繪畵 釣額 何學校會社御用達 繪畫 釣額 短册 類 寫眞 額椽 製造 卸 會 社 **須** 新京中央通二十一郵便局前

電話(2)一三九八番新京特別印永昌路四○一

3

六四 五八 三八

返品,返金、自由

雨电

昭和十

三

六

ス陳列會

¥28.00 でベークライト質の羽根を用ひて €斬新な型式 優美な色彩 價格低廉 新京日至横通十八番地 電流信 伊関商店 第3.2040

米

清水 水 一 建具家具製作請負

深緑ない

(内地便り)……

4

「奉天國通」確定を變更

昭和製鋼視祭

野村大將

場設置計畫は愈よ具體化し糖であた東海岸に関立水産試験であた東海岸に関立水産試験

設は海難の發生毎に第乏に導いたよる補償金或は保險制の創作よる補償金或は保險制の創作よる補償金或は保險制の創作よる補償金或は保險制の創作。

れつゝある鮮内漁村の振興

邦人課税に關する

具體方策協議

伊藤惠竇署副署長の五氏が出

京城商工聯合會

署長、吉野推事、川又檢察官 総務廳長、早借稅務監督署副 総務廳長、早借稅務監督署副 長の三名、滿洲団側より中野 長の三名、滿洲団側より中野

制策、邦人側公益事業及び共安定策、地方産業の開設方針

腰に關する常地日滿當局の細。始の豫定であつたが、中野總 【吉林支局】治外集權一部撤。 目打合せ會は二十四五日頃開

日満兩當局に於て慎重研究

國婦會哈市支部

二十五日結成式學行

處女會合して會員數四千餘名

各部隊巡視 軍政部大臣

会議に臨席の爲め二十一日に 城に於て開かれる朝鮮の知事

當地を出設す

前九時より公會堂に於て

多數の出迎裡にチチハル票 一直もに宿舍チチハルホテルに 直もに宿舍チチハルホテルに 大りル憩の後十時より在齊各 か高よりの挟拶を受け、午後 か海陰其他を巡視し年後四時 十分宿舎に入つた、廿二日も 酸列車で北行の強定 一時より第三軍管區司全官、 を訪問廿三日午前七時五分

伯羅期河(ボロナホ)山谷よ

ることになったが現正副會長を待ち總會を開催正式決定す

依那罕河

ナは「ノ」の意

大興安樹に依つて遮蔽され の意に! 大興安樹に依つて遮蔽され の意に! 大興安樹に依つて遮蔽され の意に! 株あるものがある 味あるものがある は明白 (ソロンチ) 神動克特(イロクト)高山に 温智 (中動克特 (イロクト) 高山に 温智 (中動克特 (イロクト) 高山に 温智 (中面の (リロンチ) (中間 (リロンチ) (リロンチ) (中間 (リロンチ) (リロンチ) (中間 (リロンチ) (リロンチ) (中間 (リロンチ) (リロ

2河 流

看視所々在地、諾爾郭ル(即牛爾河幸(ニュルゴルカ)舊 岸に吃立する峯の意、又呼倫額ル和哈達(オルホハタ)河

珠鋼十河(ザユルガンホー伊娘と同意味にして飲水の

一日迄には是非共竣工さすとので盛天なる上棟式を擧行したで盛天なる上棟式を擧行した この開業日たる七月一なる上棟式を擧行した

の機運を醸成 新線敷設 急追中である 中江鎮

虫退治衛用命八

安

見作氏外四氏は 経営せんとする の私鐵威與

【京城支局】京城商工聯合會 ・ では十九日午後四時から役員 ・ 管を開き改組問題を附護した ・ 結果現在の個人五十二、卸商 ・ 開西七十(個人資格)組合 ・ 関西七十(個人資格)組合 ピア首部アデスアベバに入城せる當時の寫真ア ヂスアベバに入城 オ将軍

を結ぶ最短路線関中央部と北鮮

伊太利軍總司令官 窓眞ほ伊太利軍

鮮内漁村の更生策に 漁村保険 を創設

水産界の基礎的安定を期す

は旅大觀光地紹介の目的を以て、「大連支社」大連觀光協會では、 製鋼所視察の為鞍山に赴いた めることになつたが内容は旅七時三十分率天發列車で昭和 に於て之を配付観光宣傳に努 医野村海軍大將は廿二日午前 阪商船日満定期船を通じ船中日無順視察を終へた軍事参議 て近く観光の栞を印刷の上大 好の指針となるものであるであるが旅大視察旅客には絶 大観光地、日程・ る凡ゆる案内を挿入す 地、日程、旅費等視察

は漁船の海難救済補償方法として滯船の保險救済制度を制定すべく豫で立案中の處、最近漸く具體化し積極的調査に乗出すことになつたが共済條件は明年朝鮮水産會で立案沙体のよった。

【大連支社】 滿主催の全大連タ 前十時半から

新設することに決定目下準備 小産網湾上極めて重要使命を 水産網湾上極めて重要使命を 東京を受力を表現の利用・

盛返へして健康體に

のみのコバタ

**殖産局で新設決定** 

御愛飲を乞ふ!

元山本茂三郎商店

競技會開催 コングスピード競 選タイピストのタ 一杯毎に生氣と力が躍動 不眠症、頭童 酒の御常用で、真に驚くする!活精ホルモン蘇命 進めて氣分を若返へらせ べき効果を得られます。 し、體力を强め、健康を 肩の凝り、疲勞 ツスリ眠れて真から丈 く榮養を補ひ、 に悩む外は 病弱者は元気

產 人院手術隨時

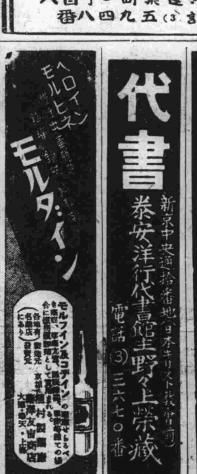
興安大路四一九 (藤田ビル裏)

島 靜 1 電話(2)二六〇七春 番高品兒三話電

新京総入弘合加盟店 東第三一三一九一番 東第三一三一九一番 東第三一三一九一番 東第三一三一九一番

錦心繡 上 歯なれ かも其 腸!去









名を屯名としたるもの

日本 は小魚の意、即ち該地附近の一位 は小魚の意、即ち該地附近の一位 が川に小魚の意、即ち該地附近の一位 が川に小魚の意、即ち該地附近の一位 が上げる名。 1山 脈 木扇溫都山嶺(ムーランオン 大扇温都山嶺(ムーランオン

場尼克河(シニ より分岐したる川なるを以て 轉意にして二個の意、伊敏河 (ホイホー) 渾は渾如の

署所在地なり、蒙語の鳥爾吉衛屯(ナントン)ハイラル市

萬遺漏なき打合せが行はれ所有物の處置等の諸件につ

額爾克納右翼旗 一、地名 社の意にして阿林は阿布拉の伊ル呼里阿林山嶺(イルホル 伊穆河

轉音なり、該族内著名の山嶺一寸組の道にして阿林は阿布拉の一三 拉湾は索倫語にして爛木の意 三名、組合代表廿六名)は既 三名は會員の資格は當然失格 するので新結成團體の資腦部 するので新結成團體の資腦部

吉林魚菜市場

元山森脇○除出来、盛んに愛砲 **御電話次第早連御**伺

五龍匪團 新京神社南梯電の3839 琴、 長明稽古家 三味線張香 修理は三日間位に て出來上ります 並に附屬品一式 三共線 致四

械 療 曾 八回丁一町菜篷京新

番八四九五(3)話電

油店 新京 出製作所特約店 張

所

外むづ

か

普通新来なら八分損、九分損 お米です、その米も特に外皮 お米です、その米も特に外皮 が澤山あるもの程よいめで、 このヴィタミンBをとるのに

粧によつてそれを誇張するの「きないので、別に顔を立體的ある様な場合に、さらにお化「マブタが平坦な時には、アが大きしてマブタが四んでそ」てマブタが平坦な時には、アしかし、アイ・シャドウは限」は効果がありますが眼が細く

ウ

1

タミ

と米

は方はむづかしいものであり、その上手下手によつ 化粧と云ふことは関達のアイ・シャドウが用来たり 化粧と云ふことは関達のアイ・シャドウが用来たり

に化粧されても、病的な印象 しか相手に與へません、アイ シャドウは必ず夜に限ります 夜でも晝をあざむく様な明る はん、アイ・シャドウの色は ですが、私たちの場合には非 ですが、私たちの場合には非 かったる様です、アイ・シャド ウを塗りますときは最初まウ サン水ですつかりマブタを致

立體美を効果的に

化粧

ほしいと思ひます。になせてはくれません

でもさけてなせん、又、

右をすつかりほかしまさ、しってほんの少しおき、しゃブタの中央にアイ・

(光線の) ではどんな

ますと

い天候でからだ全體の細胞

シャボテンの栽培

夏の樂しみに

苗から育てませら

の女王

(日

迎 直徑高さ百五十尺といふ | 奇抜な、刺の美しいよく花の | ち もの千差萬別で、品種は大は れてゐるものは小型で形狀の 端まで分布して居り其の形態 ゐます。併し我國で觀賞せられて 端まで分布して居り其の形態 ゐます。併し我國で觀賞せられて はチリー、アルゼンテンの南 の迄その數二千と稱せられて かと がます かい シャボテンは米大陸原産の砂 | 堂々 天 を稼するものか

B

人があるが、これは 然水をやらなくてと なるが、これは

。 たころでシャボ らなくてよいといふ らなくてよいといふ が、これは大髪な間 が、これは大髪な間

違ひで

(四)

### は夏のキ したら美しく見えるか E

「その上帶も淡色と全部が淡色に片より過ぎる場合は、やゝもずると却つ、その上帶も淡色と全部が淡色に片よります、併しキモ人の地色も柄も「をの上帶も淡色と全部が淡色に片より過ぎる場合は、やゝもずると却つ「 で着コナしですが、一體に夏の衣裳はキモノにしても帶にしてもの。」のキモノ姿を凉しく見せるには、先づキモノや附屬品の色と柄。 色彩の調和を考 、やゝもずると却つて暑キモ人の地色も柄も港色にしても帶にしても、白にしても、白

(着) (<del>+</del>) ばなりま まりが自地とか淡色率統ならば、常は反對に割は深く合せ、丈けも釣りりません、赤だどが青だとか濃色はキモノに透して可笑しいものですりません、赤だどが青だとか濃色はキモノに透して可笑しいものですつけは、ケ塩しや長襦袢は必ず長めに脚が透けて見えぬやら。キモノの約元はゆつたりと抜き加減にして反對に割は深く合せ、丈けも釣りの約元はゆつたりと抜き加減にして反對に割は深く合せ、丈けも釣りません。赤だどが青地や土地であるといぶったが自地とか淡色率統ならば、常は反對に黒とか組とか濃い色月の上らぬやら長めに蓄ます。

### **夏痩せの豫防は** ワイタミンBの補給

おそばやお野菜がよい 身体は勿論清潔に

本泳ぎでは、水中ではバタ足 を使ふことは禁じられてゐる

V

ス

日

夏痩せとは何?

でも相當のヴィタミンBを持つてるますが梅雨頃になると、 女米自身に於てさへヴィタミンの量が少なくなつて來ます。 でお米の外にヴィタミンBを でお米の外にヴィタミンBを れん草、キャベッ、人参、ト ねん草、キャベッ、人参、ト たている はいち であります。 なほこの外に肌をしばく、濡れタオルで拭いたり、れ風呂して清潔を保つことは勿論、して清潔を保つことは勿論、ははさないやうに、不 膚を清潔 10

となども大切なことです。

△駒場農學校に於てはじ かて學位 (この時は學 士號) 授與式をあげま したのが明治十六年の やはり六月二十三日の ことでした。

木村

公義さん

0

1

品曲獨吟三

後七

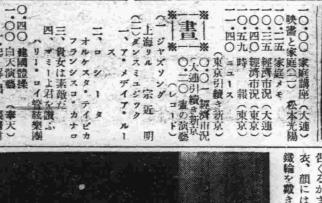
時廿分新京より

△今日が誕生日に富る人 ◇徳川幕府の漢學者林 遠鷲(明和五年)天保 の改革を行つた水野思 邦(寛政六年)などが あります。 二十七年)のこの日に はパッで第一回オリム ピック國際會議が開か れました。 Si の番

東京無線

はわづかに上氣した時の顔をお化粧されてゐました。それお化粧されてゐました。それなれてゐました。それ (標準に) を染めたも つかりぼかしますではんの少しおき、上下左の中央にアイ・シャド 

は最早昨日の物ではないでせらか。少くとも近代的なお化 は最早昨日の物ではないでせらか。少くとも近代的なお化 がではありません。たなマブ の腹い方はわづかに紅をおさ しになる様にして、他はたよ マブタをキレイに拭いておく





な、顔には丹か もぐるがまった ちぐるがまった 木村公義師は開 窓も此度で三回 窓も此度で三回 下京邊に住ま

は 以上は 鐵輪一番の 概説であつ は であった。

製め五百年 では、 ・ 大きな できる。 ・ でき 電話簿名義其ノ儘仲介謝絕電話簿名義其ノ儘仲介謝絕部が第一部ジルニ十六號室 

學る 男失 太 案 路 自 个會へ 東三馬路無線電臺下 東三馬路無線電臺下 新興社 五倉

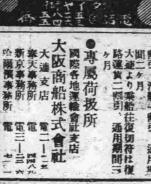
君ものの

ネオンは 板と 三九二二番

(並 泊 宿 易 (3) 話 電



公益社



●切符發賣所 丸 七月 七月三日正午

門司、神戸(大阪)行たこまえ、六月廿四日 ままれが入れ、六月廿七日 ままれ、六月廿七日 ままれが入れ、六月廿七日 ままれが入れ、六月廿七日 ままが入れ、六月廿七日 ままが入れ、六月廿七日 上月 二日 はるが入れ、七月 二日 七月 四日 はるが入れ、七月 二日 七月 四日 はるが入れ、七月 二日 七月 四日 はるが入れ、七月 二日 七月 四日 はるが入れ、七月 一日 はるが入れ、七月 一日 はるが入れ、十時大連出机)

新京錦町三丁目一ノニ 大大 △ウチミ、 クヂ

澤山有ます 图 三四七〇巻

がら浮び上る。 7 もスタート線 法の動作に移 法の動作に移 下がすり ルの に浮

焼豆腐 【材料】 ・ 夢 

牛蒡人參 た上にかけて 淺煮油人 牛 畓 一となり無機質ピーニ・九瓦カ がきと煮十を を並べ

一人前) 一〇瓦約五・三匁 一瓦約五・三匁 一瓦約五・三匁 小瓦約一六・三匁 少世・三匁 鹽をふつたも り無機質

(東京)

八・四五 ニュース・経済市況 (本語) か陀関 新亜集團 劇部 (本語) (本語) (本語)

灣 (七月

◆ 金 融 ● 大和通り六五 金光教筋向) 金 電話擔保又は日掛も簡 東二條道三九〇八渡井

対店員急募

認公

玉屋菓子店

米 上田商行

電話即時金融 電話3三三三四番 電3五八五二

永清 日本橋通四七

親町二丁目五ノ四級バレス前神谷裁縫事修院 神谷裁縫事修院 キリスト教會下 東一條橋詰東一條橋詰 高橋治療院 たま

大和運輸公司 三中車

賣的事事 ● (∞) はこの日本

末松接骨院

性立 晝間部御教授ス

で送りける處は、妻は次第にを送りける處は、妻は次第に下りゆくりなくも左衛門が種々の戯れをなして芦を費り歩けるに逢ひけるが左衛門は其けるに逢ひけるが方衛門は其けるに逢ひけるが方衛門は其

ほねつぎ

秋本電話店店 アタマ金でお買入れ



ド(腐薬土)を混ぜると ひますから、用土は川砂の様 のほ川砂の外に二割位のビー では、 のでは、 のがよろしく では、 のでは、 のがよろしく では、 のでは、 のがよろしく た方がよく しかし 樣嫌 泳ス

追々繁殖するのを置ってお

六七百

適當でせら、

ので初心者には矢

肥養分が十分とれます に手を頭上に振り出し、上の を引きつけないで銃撃と同時 を引きつけないで銃撃と同時 を引きつけないで銃撃と同時 位に浮び出

登通の草花同様に相當給水し 電通の草花同様に相當給水し では温度さへ十分なら なり芽生えるのですから栽培 はこの雨期に成長して花咲き はこの雨期に成長して花咲き ないが、 はこの雨りません。 ないが、 はこの雨期に成長して花咲き ないが、 はこの雨りません。 ないが、 はこの雨りません。 ないが、 はこの雨りまた。 ないが、 はこの雨りた。 ないが、 はこの雨りた。 ないが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 ないが、 はいが、 はいが、 ないが、 はいが、 ないが、 ないが

あるから「ヨーイ」では身體を引きつけないで銃隊と同時に手を頭上に振り出し、上の足では 身體を支へる。この方法は面の滑る時などに行へば絶對に 浮び出るまで 胡料瓜 近、〇

心か

6

(JK) (泳)

(1)

(**F**)

競泳まで

大切なスター

1中

水面とすれ/ に飛び出して入水する瞬間に顎を引けば余り深く沈まないが頭を出して下 あると深く沈んで中々浮いて下 をない。鼻から水が入つて苦で 來ない。鼻から泳々に水を出して しくなる。水中に沈んである してゐるがよい、浮き出しは

合せます 付て和へトマ 合せます の日

清唱二·汾河灣 胡琴 李額濱三·四 施二胡 揚繼先二·三〇 成人講座(哈爾濱、等馬與改良馬匠之關係及民樂對於賽馬應有之認識學爾濱國立賽馬場第二科長 趙 充 捷 一·五〇 木子演奏 トの輪切と盛り

新京\*\*\*・前三一二〇二〇〇

帳簿專門

●婦人病 △開節炎 中央通大阪商船標 ハリ灸専門 大阪商船標 スリ灸専門 清水鍼灸院

線(画)から五米 び出してバック泳 が出してバック泳 て來たとき

三二引

ニ 経済市品館

有る魔

笠の段(芦刈)

間といふ人、な橋津國日下の四

関目下の里に日下の充備 いふ人、貧に迫りて夫婦 いふ人、貧に迫りて夫婦 、左衞門は難波の浦に芦 男となりて、辛くも月日 りける處は、妻は次第に よくなりたればとて尋ね よくなりなくも左衛門が種

会談」は天晴れ一家言をなしい知りたいとう。 「一年をいまった。 一年をいまった。 一年をいまった。 一年をでは一年である。 一年をできる。 一日でも、 一

二〇瓦約二〇 三瓦約二、一久 三瓦约五、三久 少量、八久 一四〇瓦約三七・一四〇瓦約三七・ 三・五〇 (東京引機き新京) 四・〇〇 野球試合實況 #新京 (東京引機き新京) 四・〇〇 野球試合實況 #新京 (東京引機・新京 ) 四・五・〇〇 子供の時間 (東京 ) 一五・〇〇 子供の時間 (東京 ) 一五・〇〇 子供の時間 (東京 ) 一五・八鮮語 ) 中澤 (東京 ) 四・五・八鮮語 ) はたを追加す (東京 ) から (東京 )

都に歸りけ

節の笠之段海士

王の段(岩土)

り被き 氣象通報、番組豫告 ・野球休止の場合は時刻を 後五、二五に變更) ※――※ 六・〇〇 ニュース ※――※ 和・官廳公示 六・二五 政府公報 (満語) 大・日本體育協會副會長 て獨吟に諷はれるのは此内の全體は此んな意味の謠で有つ

大日本體育協會副會長
本別の必要主
を選定的である。本村公義
本村公義
・本村公義

七〇〇語 (海土) 玉之段

類京中央 (教京神社前)

科圖

書訴訟古物店 

あんま

電話3五八二九番

保管確実

高級住宅貸家平家建八、八、八、三、水道場所 雲鶴街二〇三場所 雲鶴街二〇三 カメラ 交換歌迎 中古品質買 裁縫教授

おにひとつ

やがて、似や粥が出た。小や筋関芬は、陶子堯が好い客であることをきかされてそこに掛けたきりで動かなくなつてしまつた。テーブルを雕れてしまつた。ぜひとも一緒にそのった。はじめ陶子堯はずかな

「大人」と言ひ、「大人」

右を向いてまた

う、物を教へるのが先生

ことであった。傍に魏

大人はお役人なん

と呼びかけ

は、 「小さな家です、けどどうぞいれると関子売もまた嬉しい氣 れると関子売もまた嬉しい氣 である。

新娘嫂といふ妓の轎を前に 一二階に上り一階段から、二へ 一二階に上り一階段から直ぐの 一二階に上り一階段から直ぐの 一二階に上り一階段から直ぐの 一二階に上り一階段から直ぐの 一一でに家に舞つてゐた。新嫂 一一でに家に舞つてゐた。新嫂 一一でに家に舞つてゐた。新嫂 一一でに家に舞つてゐた。 一一次を覧がせ、手拭を絞り、若 なを覧がせ、手拭を絞り、若 でのる。左を向いては

か、その言ふ言葉は、ないにはずはあない、話は大いにはずはのない、話は大いにはずいるたの

新嫂嫂が言つた。

何處やら、自分で勝手にはものさ、今日は此處、明日おれたち役人はまあ不安定

ぶんですよ。先生と言ふのも 「上海の規則では小姐と言

ふんですよ。

図案・文案満測目を含せ 作製 電2.4620 マネキンの如く粉飾されてはいものであつた。定石通りのいものであつた。定石通りのにれるには全く親しめない。

を 着てゐる、同じ方

同じ方向を向

他出と、旅行を好むのもこのが、「一般家よりも歌人が俳人が、「一般」の中での想像や心理描寫はや「これない」の中での想像や心理描寫はや「これない」の中での想像や心理描寫はや「これない」の中での想像や心理描寫は

官場現形記

ぢやと、やつと承諾した。 きませらよと言はれて、それ かつた。が、魏から一緒に行

口調で自分の履歴を長へと話がゐるのを構はず、役人式の

と言った。陶子堯には「討て遠はないわけだわね。」

と出したものである。この部 をした老婆がみたが、聴いて をりた老婆がみたが、聴いて して打ち眺めてゐるだけであ

と言ふんだよ。堂子にゐるのにわじらの所の娘をこそ小姐服である。反駁して言つた。「わじらの所の娘をこそ小姐

古今、十三代集を帶出しては、 を離れて阿書館から古今、済 最近高葉集資頭からしばら

石形の、古今調を眞似たがる 類に類してゐると言えば言え 換える時は出題だとか、献計 するといふ電脈から多分に逃 近日の献詠陣を見ると新京 にも相當の短歌志願者―失禮 にも相當の短歌志願者―失禮

の 見えすいた嘘といふ奴、先人 の 見えすいた嘘といふ奴、先人 を の焼直しは眞平だ。そんなこ とはお前が教へなくとも親か と知つてゐる。

いゝがあまり想像をたくまし勝てないらしい。心理描寫も

たがくのごとく 重調する大第 にかくのごとく 重調する 本なるが、その今日 萬葉調が歌の本質であると唱道されてあるのは 監証 いまり は 一個存知の 筈である、私も又は これに 精明する 本なるが は にこれに 精明する 本なるが は にこれに 精明する 本なるが は にかくのごとく 重調する 大第

成る特種の歌語とか調子とい 進化進步ではないしそこ

信

銘

(計量)

鹽

谷 壽

石

を詠めと他人から示されて、 それではといふので家の中の 机に頻繁して、鏡に向つた時 とか興昇りの空へ自分を張制 をのでは無い。數百數千年の をのでは無い。數百數千年の 東 たとえば「霞立ち木の芽もは てゐる故であれたとえば「霞立ち木の芽もは てゐる故であれば」の〃木の芽もは てゐる故であれば」の〃木の芽もは てゐる故であれば」の〃木の芽もは と り出ると春を言ひかく、この る。たまをれた はるの〃は 春は木の芽も張 實にあらはれる 現代はかゝる厄介な古今調 ふものだ。 現代はかゝる厄介な古今調 ふものだ。 現代はかゝる厄介な古今調 ふものだ。 近ば上れて来なが背散して我々は實に幸ひで 横行する時代を表現り少 言ひ現はせばらたの自分にはこれで精一杯の な明敏な頭をはで今の自分にはこれで精一杯の な明敏な頭をはできる。 現代はかゝる厄介な古今調 ふものだ。 近ば 今の自分にはこれで精一杯の な明敏な頭をはできながする。 又意情なこ 讀者に見せびた。 これには これで ないが らくくと説明してこそに はっている。 近ばればならないが らくくと ある。 短歌の道を辿る上には にしろないが らくくと説明となる はいがする。 又意情なこ 讀者に見せびた。 これには これで 本の首のは近ればならないが らくくと はんしゃく ないが はんしゃく はんしゃくんしゃ

そこで献詠と ふものは定

た叫んだとて時代の趨勢にはいくら口を酸つばくして止メ に見せびらかすことが流 似はせば足りることをだればせば足りることをだれまして、俺はこん

は生れて来ない。そのものに直面してこそ實施が出るといがものだ。近頃は心理精寫のが出るとい かく盛んで一言で どんな刺戟を感じ、 又どんな

型短歌人としての私達の次 であつたが、此れは所謂変 大陸所謂新興派の範疇に屬す であつたが、此れは所謂変 もら具今では俳句の連作問題 であつたが、此れは所謂変 を見今では俳句の連作問題 であったが、此れなけるのである。 定型(短数のしらべ)を 定型(短数のしらべ)を を型(短数のしらべ)を を型(短数のしらべ)を を型(短数でござると銘打 のである。新興派のである。 はればなるまい。「花杏」の連作問題 のである。新興派の連作問題 のである。新興派のである。 はればなるまか、此の派には一體に を教育が稀薄なのではなくて を教育が稀薄なのでは を教育が稀薄なのでは を発音を が関いはもつても自分の隣人 といってを を別したが、といって を別である。 である。 ではなくて はいってを も、一通りは定型を究め短歌 のである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 ではなくて はいってを も、一通りは定型を究め短歌 でただが を繋音がのではないか と紹行のではないか と紹行のではないか。 ではないか。 とだか のではないか。 ではないか。 とだかのではないか。 とだかの心。 ではないか。 とだかの心。 ではないか。 とだかの心。

岩間に限る……

根

旨







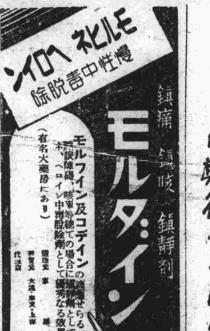
コルクロ高級土耳古タバコ

身體」といふのが何の事か判 らない。新嫂嫂はそれを見て





内地みやける いろいろ 岩間商會



木才

には、場代

コーナン

中毒治療新薬

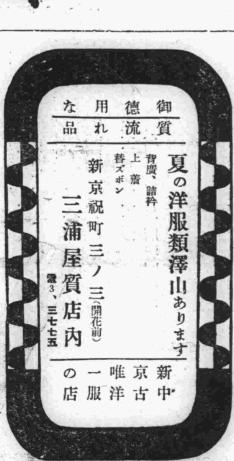
PASI

向六人ロイン等の 慢性中毒疾患… 相モナールの奏効

7 **3** 

牧場

西山運送店



(可認物便郵重三第)

問題 きた言葉の (献詠和歌評)

身校の修身設本と関語設本だ。様カルメラは手! 単校の修身設本と関語設本だ。様カルメラは手! 若葉はゆらぐ朝す たかも知れな ゆらぐ朝すずしも」 一たのは石田幸君のれるのは石田幸君の

てゐる故である。想像で出來 ち名殘り惜しくない。 石田君 ち名殘り惜しくない。 石田君 古のは實感の出 切だ。後は十把一からげにすがしも、と表現した方が

よりも第一重荷であ

上つたものでは

先日佐和山君に逢つたとき 居してゐるのはよくないなと 居してゐるのはよくないなと ンが指向してゐるとこ いふ名によつても此の にあつた。「詩人倶樂

進を期待するのである。

歌欄杏

思ふが如何。そして、どの作品でも短詩と判然こよが違ふと指摘して敷きたいと思ふ心と指摘して敷きたいと思ふ心と指摘して敷きたいと思ふ心を捻掛する煩勞をやつてゐるを捻掛する煩勞をやつてゐるをなける煩勞をやつてゐるをなける煩勞をやつてゐると思ふ。新興なの諸君はこの小文を以て、

友人と共に出席してその感想 終るにつけても歌會のことが 終るにつけても歌會のことが

歌、それよりも旅中の歌だ。 気持のよいものはありのまゝ 気持のよいものはありのまゝ

の献詠歌會には歌の一れよりも旅中の歌だ。

温モナリル 悔いを残ず勿れ を使用せず

健康と美に溢る 明朗なる生活の表現 眼

く明る 視力を培ふ眼科薬

實務に 趣味に

近代生活の覇者です。強靱明澄な視力こそ

大第に恢復に向ふものです。 の點眼とを繰返せば卓効者るしく

(時にして一般やします。 「時にして一般やします。」 「時にして一般やします。」

親力が最より心氣爽快を優えます を表して視力の弱つた方等は、出 を表して視力の弱つた方等は、出 を表して視力の弱つた方等は、出 を表して視力の弱つた方等は、出 なったがしたとない。 といまである方、 を表して視力の弱った方等は、出 なったがない。 といまである方。 を表して現力の弱った方等は、出 なった。 といまである方。

薬ですれる。 一次ですると同様のでは、 一般では、 一をは、 一をは、

◎容器の特長 とその使用法

の衛生に留意し、電法とスマイルの衛生に留意し、電法のようなはれる此の嫁ふべき事業を受けていませた。 早期に洗確器、手拭等性限疾も、早期に洗確器、手拭等性、原発し、大きなどとなった。

ラホ

4

スマートな自働點眼式です/ は堅牢で、而も瀟洒です/ は堅牢で、而も瀟洒です/ を薬液が一滴宛快く眼に入る と薬液が一滴宛快く眼に入る と変液が一滴宛快く眼に入る

價」二十五錢。四十五錢

全國藥店・百貨店薬品部にあり

貴方へのプ

置玉炭素店理代總 社會名合

三一官、滿州國海軍部司令官、駐 部記念奉養會を設けること、 は表し、大連總務職長を正明 長とする関

のものは釜山から返してして、東京を出設する時にです、東京を出設する時にです、東京を出設する時に関から神戸迄の間で貰つたもがら脚りは横貫から返し、横濱のは神戸から、それから西のは神戸から、それから西のは釜山から返してし

鑾訓

民大詔

0

聖旨徹底へ

宣詔記念奉

の實を舉ぐること、なつた一の質を舉ぐること、なつた一、日滿傷夷軍人の慰問機關の設立(國都一、宣詔肥念碑の建立(國都一、宣詔肥念碑の建立(國都一、宣詔肥念碑の建立(國都等京に建立)
一、日滿島密陸下より御内務金の御門を受工一般よりも廣くも滿

成容を紹介することとなった。 は 成容を紹介することとなった。 は 成容を紹介するが、その では来る六月二十六日第一回 の卒業式を舉行するが、その では来る六月二十六日第一回 の本業式を舉行するが、その では来る六月二十六日第一回 の本業式を舉行するが、その では在京 では在京 では在京

原の 影響を受けない事が立證され 原の 影響を受けない事が立證され に科 射されるものでもなく、又太 に科 射されるものでもなく、又太 に科 射されるものでもなく、又太 原子宙線は銀河型の屋かけてゐる事 等主は語る 等主は語る 等主は語る 等主は語る 方落態の高い時は放射線の 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 大

だけでも大したものです、 荷物 たが六百都あります、 荷物 に制限しても必がは自動はに制限しても必ががながませばいることになが、こればまだこの位な列車がありませが、 これが大百都ありませい。ことになるとしたものを全部

書籍など は殆んど哈 書籍など は殆んど哈 の 東京 押程準備してみますで三百冊程準備してみますで三百冊程準備してみます

四球二盗、

貸家

等宙線は銀河型の基から放 対されると言ふ問題は今断 言出來ぬが、氣壓の變化即 方案壁の高い時は放射線の 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 力が著しく大きくなり、低 の反對の現

十日午前十時十分破れるやう り出たオリムピック列車は治 線到るところ散呼と激励をあ がて朝鮮経由二十二日午後十 がて朝鮮経由二十二日午後十 がた十編編成の特別列車は治 で数回迎へ送つた列車は治 で数回迎へ送つた列車は治 で数回迎へ送った列車は治 で数回迎へ送った列車は治 で数回迎へ送った列車は治 で数回迎へ送った列車は治 で数回迎へ送った列車は治 で数回で満され で数回で満され である、最後部列車に陣取っ であるた至沼氏は半白の頭 であったがにもノー がたるだ、法窓夜話に讃み をあ をあた至沼氏は静かに書力 がに書からに書かに書

實業部臨

時產調局員

興安軍官學校

は直に非常線を張り犯人嚴操して逃走した。首都警察廳で

皆既食によ

宇宙線は影響受け

仁科博士

の素晴しい収穫

ラソン大

の會は福州スポー

賊は解雇

された舊部下か

支那槍强盜

請負

に重傷を負はせて逃走

が、急報に接した新京署では 対 め各主任現場の検證を行ひ署 り賊の捜査につとめてゐるが り賊の捜査につとめてゐるが り賊の捜査につとめてゐるが 大夫だ逮捕にいたらず被害高も で五センチで賜が約ーメート さ五センチで賜が約ーメート さ五センチで賜が約ーメート た跡がついてゐる た跡がついてゐる た跡がついてゐる

夫を奪れ

たエ

IJ

千未亡人

美舉

兩軍亂

打戦を演

U

電

電話變更御通知 電話變更御通知

TL

電々後半

で辛勝

北滿第二豫選•對四平街試合

馬車 からの見舞金を

てのま、

寄附

下請負債滞邦治氏(五四)方 へ二十二日午後一時四十分ご 局間で帳簿整理をしてゐる傍 本土足のまゝ近寄り金銭を强 要し、隱し持つた支那槍(双 要し、隱し持つた支那槍(双 要し、隱し持つた支那槍(双 をはづし裏道へ飛び出で逃走 た、物音に驚いた瞬人が馳 をはづし裏道へ飛び出で逃走 た、物音に驚いた瞬人が馳 をはづし裏道へ飛び出で逃走 た。物音に驚いた瞬人が馳 ない、管倒せる被害者を深町 た。物音にないた瞬人が馳 ない、管倒せる被害者を深町 た。物音にないた瞬人が馳

マ ラソ 道局の努力 會 成功の裏に

本大會を斯くも盛大ならしめた。連日の雨で吉林図道は各所に破損を生じ、飲馬川の氾濫で変通不能となつてみたが、連日の雨で吉林図道は各所に破損を生じ、飲馬川の氾濫で変通不能となってみたが、大井屬官の如きは前日夜更けた新く修理復舊させたとのことであり本社並させたとのことであり本社並に各關係者をして痛く感激さ 本大會を斯くも盛大して二十一 本大會を斯くも盛大して二十一 又軍政部で同軍官學校の全貌 中ルムにおさめ軍内教化に用 かると共に廣く関軍紹介に否 ったると共に廣く関軍紹介に否 ったると共に廣く関軍紹介に否 った。 一本の為既に映書撮影班出助し し資用

市内老松町十一番地半襟商エリ千支店大前琴子さんは去る 十四日中央通り関都ホテル前 において馬車衝突から脳震盪 を起してそのまゝ交通鍋の穣 性となつた主人末吉氏のなき 人の遺兒を見守りゝつ悲嘆の 人の遺兒を見守りゝつ悲嘆の

才

リムピツク

特別列車

昨夜堂々

何こ!荷物だけでも六百個

同元氣で張り切る

殊にしべりやはらるさいの

拳銃強盗出現

現

では二百五十圓を、また同組 んは折角のこの温い同情金をした首都棄用人力車營業組合 として贈つたところ、零子さつゝあるが、この悲遇に同情 り五十圓を、夫々家族見舞金可弱い女手一つで篠菜を營み 合邵組合長、武藤主事兩人よ 一家の支柱である良人を馬車衝突の危端によつて奪ひ去られ 涙も乾かぬか 調い女性の身で、亡夫のために三人の 遺見を立派に守り育つべく雄々しい決意を固めた母親が、良人の危端に對して贈られた家族見舞金を、身の薄倖に 引き比べて貧しい人たちゃその他の同情のためそつくり寄附したと言ふ近頃 奇篤な美談がある

猪苗代新京署長 私のために徒費すべい 八も感激

一分から西公園の小淵、杉谷の小淵、杉谷のから西公園の一大学選大會の一大学選大會の一大学選大會の一大学選大會の一大学を表示していません。

六回

新京日本橋通り

平

電へるンに

男女通學帽子女子体操服

荷

きでな

の猪のひら間を悲通 經 で電々辛勝し 6 0 0 過 3 0 8-11

酒ホー

場壹

名

一履歷書持參本人來談

ル主任壹

名

急

角目丁三町祝 階二ルビ陽青 番五五二四(3)電 

ランド銀バレ

ス新興

水

ル

B

銀パ

レス

體

五六

五九

六三

00

轉擴張廣告

到殺、吉田三振 中堅右安打 非 中区上版 

全然判らぬと 大人至中る たは、一大人至中る には、一大人至中る には、一大月程前に東地のでした、一大月程前に東地のでした、一大月程前に東地のでもな様ででした。 でした、中ケ月程前に東地のでした。東さんはお産がためませんでもからませんでもありまません。 でした、東さんはお産がたがした。 でした、東さんはお産がためません。 でした、東さんはお産がためません。 でした、東さんはお産がたが、ません。 でした、東さんはお産がたが、ません。 でした、東さんはお産がたが、ません。 でした、東さんはお産がたが、ません。 でした、東さんはお産がたが、ません。 でした、東さんはお産がたが、ません。 でした、東さんはお産がたが、また、東さん。 とを、東さんは、日本のから見ても死人。 とてはつきりしない

歸省中

お産に

西 局動務雇員片山文雄氏(三〇) 田 局動務雇員片山文雄氏(三〇) 田 局動務雇員片山文雄氏(三〇) 田 局動務雇員片山文雄氏(三〇) 田 局動務雇員片山文雄氏(三〇) 田 の部屋を開けると片山氏は机 同 妻女は

利、同律檢視を行つたところ、弾 他へ四五通發見され、同律檢視を行つたところ、弾 他へ四五通發見され、原 ほであるのを發見、驚いて總 らしく、机の中に時 ち抜き鮮血に染つて自殺を遂 出動間もなく遂げ時 ち抜き鮮血に染つて自殺を遂 出動間もなく遂げ時 ち抜き鮮血に染つて自殺を遂 出動間もなく遂げい の前にノスタオルを敷きその 丸は右類骨接部か

謎のピストル自殺

### 四十を捕獲 二を射殺 衣 の 勇 土南

新站間は折返し運轉中ひかず復舊の見込なく目下ひかず復舊の見込なく目下のがなく目下のが、杜家間及び小城間不通で尚ほ線路上から水間で通びのは、小城は日下杜家、小城

銃襲擊三

同弾藥

来る廿五日

・ めて 中上げのでかれて もしますのか二 ト と思ひです。 と思ひです。 と思ひです。 と思ひです。 と思ひです。 と思ひです。 と思ひです。 と思ひです。 といっている。 といいる。 といいる。 といいる。 といいる。 といいている。 といいる。 といいない。 といいる。 といいない。 といいない。 といいない。 といいない。 といいない。 といいない。 といいないいいない。 といいない。 といいない。 といいないない。 といいない。 といいないない。 といいない。 といいないいいでい、 と

ホート 山岡本部隊 製下各部隊の最近に於る討心 各部隊計 匪狀況

戰

地區掃蕩中左の成果を擧げ十二日間に亘り一面披南方一、中條部隊は六月十日より

二等兵蛭子4

**死後進級**) 上等兵柴田貞三郎

主將の前畑嬢は

川児科専門

になられています。 なますが先っています。 でらニートートでいるますが先っているますが先っている。 でら二三日出出している。 でら二日出出している。 でのの思いに出している。 でのでは、新京では出しまで、 ががいんでする。 がかいたくなった。 がかいたが、 がかいたが、 がかいたが、 がかいたが、 がかいたが、 がかいたが、 がかいたが、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

主將の前畑纏は コースマース ボーッキャップ颯爽として歌 出来るといふので早く水に 一十三日は午前九時忠慶塔参 立つてから途 空の旅館に落ちついた、なほ 出来るといふのが何よりので早く水に 二十三日は午前九時忠慶塔参 でしゃう、ロサンゼルス 御 納凉園に於ける大達總務廳長でしゃう、ロサンゼルス の 歌迎送別會に臨み午後一時 いであれだけの成績を繋げ 三十分愛オリンピック列車で ましたが今度はどうですか 出渡する

野医院

南部(3五)四三番

開通

南

洲

堂

代

電話

代書さ

3

イプ

ラ

1

3

即

後四時新京課發用行す 傷病兵三十名が

まつて、はしやぎ廻つてゐる がカーネーションの花束に埋 がカーネーションの花束に埋 がありまし、小島、守岡 では女子水上の超勢級十餘名 を期してゐます を頂いてたゞ / 遺憾なき には有難い御鞭撻の御言葉 には有難い御鞭撻の御言葉 には有難い御鞭撻の御言葉

ັ 瀬織、満洲國、各選手出身の 待ちかまへた日浦體育聯盟 では、近たり、と停車すれば 2仲々大した元氣である、や援に對しても れば

後に對しても です、途中停車する課々 りです、途中停車する課々 りです、途中停車する課々 りです、途中停車する課々 11 14 31-40



74







午節

0

(陰歷五月五日



















端月

スフタ ンキ 合ン飾上ト入ス

殿御寄京日 贈本 橋へ 0) 通街 會 

舘

貸 開催中レス (富士町-東二條通交富士町三丁目二番地富士町三丁目二番地 新築 代書館 第三十二三五五 具物所 |交叉角| ヂ 圓

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

夢集〈舞記學、珠算の『本校へ今回左記通り簿記學・海、記學・校、今回左記通り簿記學生募集ス本校へ今回左記通り簿記學・理、商業簿記、會社簿が表校教授科目〈課記學・理、商業簿記、會社簿新京東三條通りご九番地 南廣場高田洋行トナリ新京東三條通りご九番地 南廣場高田洋行トナリ新京東三條通りご九番地 南廣場高田洋行トナリ新京東三條通りご九番地 南廣場高田洋行トナリ新京東三條通りご九番地 南廣場高田洋行トナリ



質品

御贈谷用に西村の 清酒新正宗 80 酒券二十五 白鹿 券品公 松竹梅発賣元 米と酒

態度も繰返された。

大の趣味、経済する男、他の問題を作りなり、一大の趣味、一人の大心風の味から

の外から、わつといる機能が聞ことにかつぐんだっその職、ホール

巧く逃たでせらか。」

種の略が入侵つて、人々の耳をつか?!

製 造 砂

受きわれ

元 襖

整話 (2) 長一四二九巻

**阿尔森群 理蒂 質款 受酬** 有可表明協会有助質受酬 可表明的。

蒙各界御指定御採用

S R

宫

組

新京支店

和

銀

5のかい!

びからららとした時だった。 て人々が思はず浮足がつて無腕をに作って後は真の暗闇・ーーそし ふいにホールの火がばつと一季

蓬萊町

六五〇

六

御願致ます

「あ」、あなたでしたかっあた

御願致ます

販賣所

アイス

撰

硝子器

品揃大賣出

大連市磐城町十二番地

でなるのかい。あの殿、解が交っつてるるのかい。あの殿、解が交っ いんだ。物だつてその顔を忘れるに対師さんだ。お前さんに選びな 感経が、 市相関へて、 招手に飛 が万をもつて迷たのは、降か の外へ野節出とうとした。

であるのか、それとも気機してあれていた。といっていれてあた。死ん 「まあ、どうしたのでせる。刑 それを見ると、気の軽い説中は、 るのか。唇からあこへかけてた と、関子の脈が、 六五〇五 御注文は 附屬地內

四八二六

話(三)

二三七一 電部(二)

三四六九

御注文は 特別市内の

小探說 上禁上映) 技。 下

A

ませんぜっこの値を含とで そんなことをいふちんちゃあ の時軍職手はいった。 のして修順の群と化してみた。 つい、一瞬腑の戦が戦は、忽ちに つい、一瞬腑の戦が戦は、忽ちに このないを強めたホールの関ん 雨 冰 当村

神神脚攀麻中 輕輕 丸 衰 弱痛氣炎疾灸

イヤ街(永樂町一ノ四)野山洋行前 新京鍼灸治療院 小不婦胃氣ロイ 見 服人腸 支チ 虫 切症病病炎ス 般一他其

日一月每期學析

日開始

野いた。人々は思はず夢からさめ、 で、ホールの解除がばつと一種に で、ホールの解除がばつと一種に

だが、肥いオールの大髪間はをゆけたと荒々しく脈下を縦たらすが

すがて、其うちに誰か気のきい

一郎が、裏へ倒れ!

の中の様子は、すつかり幾つてる

る行つてみませるかっ

の一般の暗聴の間に、ホー

送 學 則

骨造生董花花 新京村田出張所 哈爾賓モストワヤ街 三二九〇卷 111

しかし、恐怖のために強犯しさ、

領ない風で、

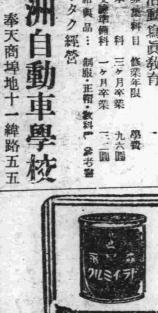
でさらいやあ、道化師姿の男も

滿鐵諸官衙御指定 術 表 進プロタク 換立風裝 新京安達街一〇八號 ーシトンテ 進 公 九二九五電 (ンピルハ)

非御用命を 豊富に取揃へて有ります是 店用器具本年の新型物各種 **稍子店** 電(3) 無に善み







/学推77拳家大科児小



阿ヶ枝町一丁目 電話三一四七 九〇番



**認町 胃腸** 三四

Ξ

중

初めて眼鏡を御掛になる人の爲には 見 相談部を開始致しま 是非御利用下さい

た

電話

五四一四番

新 兩面書 發 賣 · 本で概字と太字と書ける ペンの重みだけで割ける 一生に一本を経符する は 伊東號支店 严関で太字

**湿點(3)五六〇九番** 



お山をこえて 里へいつた 坊やのお好きな! ラクトーゲン れんれの 里のおみやに、なにもろた おしりはざこ 骨骼及盤の主成分 間・骨骼・歯の教育素 エネルギーの給源 榮養促進 脚氟か防ぐ 体液の調節 血液及筋肉の發育 物度病を防ぐ 选呈劣 商店大連支店 育 見 費 御住所